

一般質問

文化財行政について



小野寺 尚武 議員

**質問**…国宝の那須国造碑・国指定施設の上・下侍塚古墳周辺を遺跡公園として整備すべき。

**答弁**…文化財保護の観点からまた本市の観光拠点の一つとして整備していく重要な地域だと強く認識しています。いま着手している国が推進する歴史文化基本構想策定は、まさに那須国造碑や侍塚古墳等を含め歴史的にあるいは地域的につながる本市

の文化財のまとまりをいかに保存活用していくかということであり、シンポジウム等も開催し、基本的な方針を策定していきま

**質問**…大田原屋台まつりを市無形文化財に、黒羽の常夜灯を有形文化財に至急すべき。

**答弁**…いずれの文化財についてもそれぞれの地域に根差した由緒ある存在であり、地域住民も

大いに関心を寄せているものです。今後申請書を受理しましたら事務手続きを進めていきます。

**質問**…旧東野鉄道の関連資料はどのように活かしていくのか。

**答弁**…今年は開通から丁度100年目に当たります。4月27日から6月24日まで東野鉄道開通100年記念展を開催し、関連事業として講演会なども企画して只今準備を進めています。

平成30年度の  
高齢者施策について



鈴木 央 議員

**質問**…平成30年度に施行される介護保険の改定に対する本市の考えについて伺います。

**答弁**…平成27年度から29年度までの第6期計画における制度の主なものと致しましては、団塊の世代が75歳に達する2025年までの中長期的な視野に立ち、高齢者が可能な限り住み慣れた地域で自立した日常生活が継続出来る様に医療・介護・介護予

防、住まい及び生活支援が包括的に確保される地域包括ケアシステムの構築が掲げられました。

平成30年度から平成32年度までの第7期計画においては、第6期計画で構築してきた地域包括ケアシステムの深化、推進及び介護保険制度の持続可能性の確保について掲げております。

本市においては、住み慣れた地域の中でいつまでも生き生き

と安心して暮らせるまちを基本理念に自立支援、介護予防、重度化防止の推進、認知症総合支援事業、在宅医療、介護連携推進事業、介護保険制度の円滑な運営に掛かる取り組みについてを重点事項として積極的に推進をしてまいります。